

「平成28年度 全学共通科目に関する 教育改善点」報告

★新規

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生 懇談会等要 望	担当教員要望	事務局提案	その他
基礎ゼミナール	★開講時限毎のコマ数に偏りが出ないよう目標コマ数を設定し、担当教員の希望を聞いた上で設定コマ数の範囲に収まるよう調整を行った。	○				○	
	新規担当教員に基礎ゼミナールの趣旨を説明したり、担当教員同士の情報交換の場を提供したりすることを目的として、新旧の担当者が参加する基礎ゼミナール懇談会を12月、1月、2月に開催した。	○	○		○	○	
	学生の選択の多様性を確保するため、開講クラス数の維持に努めた。	○	○			○	
	★基礎ゼミナールにおける「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○	○			○	
情報科目	eラーニングシステムを学習支援のため活用した。	○			○		
	授業改善アンケートをeラーニングシステムを用いて行った。	○			○		
	時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した。	○		○			
	レディネス調査を実施し、分析を行った。	○			○		
	eラーニングシステム用動画教材の開発と試用を行った		○		○		
	eラーニングシステムを用いた反転授業の試みを一部クラスにて行った。		○		○		
	★情リテ情報倫理テストを全クラスで実施するとともに、成績に反映させた。	○			○		
★情報科目における「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○				○		
英語科目	★英語科目における「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○				○	
	★NSE講師控え室に日本人担当者が常駐するようになり、学生がより気軽にオフィスアワーを利用可能となった。						○
未修言語科目	外国語資格試験の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○		○		
	外国語資格試験の参考書を各レベル毎に揃え、閲覧に供することにした。		○		○		
	短期留学の案内を授業時間内に積極的に行なった。		○		○		
	短期留学で使用する教科書を留学先の大学より入手し、閲覧に供することにした。				○		
	一部の授業でWeb学習システムを導入し、外国語資格試験対策を講じるとともに、自習もできるようにした。				○		
	★未修言語科目における「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○				○	

科目・項目	改善内容	改善の動機・理由等(該当するものに○を記入してください)					
		部会等提案	授業アンケート	自治会・学生 懇談会等要 望	担当教員要望	事務局提案	その他
理系共通 基礎科目	各授業の成績評価分布および平均点の一覧を、27年度後期および28年度前期について作成し、科目による成績評価の偏りを改善するための資料として、各コースのFD委員に周知した。	○	○				
	授業改善アンケート結果に基づき、理工学系FD委員会として、全学FD委員会へ1号館の空調(講義環境)改善等を要望した。	○	○		○	○	
	★理系共通基礎科目における「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○				○	
教養科目群 基盤科目群	授業改善アンケートの質問項目を検討した。	○	○				
	時間割配置原則外の開講科目数の上限を審議、決定し、継続的に原則外に開講をしている科目を含めた全ての原則時間外配置科目の見直しを行った。	○			○	○	
	教養科目及び基盤科目の整理・統合に向けて、科目の新設と改廃について審議、決定した。	○			○		
	履修者が400名を超える科目について、旧体系の履修者数の上限の運用について審議、決定した。	○				○	
	★教養科目群・基盤科目群における「共通の成績評価基準」について審議・決定した。	○				○	
教室設備等	★11号館教室の不具合が理工学系専門科目の授業アンケートで指摘されていたため、点検を行なった。授業に支障があるほどの不安定さはないと判断し、取り替えは行なわなかった。(理工学系)	○	○				
	★6号館大教室の音響機器等を更新した。(教務課)				○	○	
	★1号館非常勤講師控室の一部什器を更新した。(教務課)				○	○	
	冷暖房等の空調運転については、昨年度に引き続き時期による一律運転にこだわらず、中間期であっても外気温に応じて柔軟な運転を行なった。また、建物・教室の配置状況等にも配慮した空調運転を試みた。(施設課)		○				
その他	定期試験期間中、大教室を自習室として21時まで開放した。(教務課)			○		○	